

# 令和5年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和6年3月31日

団体所在地 広島県庄原市東城町森 2668 番地 2  
団体の名称 NPO 法人 やわた創生プロジェクト  
職・氏名 理事長 竹川 順子  
(施設名 ぽんぽこ山保育園)

## 1 活動報告

### 【4月～6月】(春季)

#### (活動内容)

- ・湯谷エドヒガン桜散策 ・しいたけ植菌
- ・じゃが芋植え ・田んぼ代かき
- ・花祭り (花の寄せ植え)
- ・田植え ・野菜の苗植え (さつまいも・すいか・枝豆・こんにゃく・黒豆・トウモロコシ)
- ・訪問の日 (手作りカレンダー配布)
- ・てごの日 (森の牧場 牛の餌やり)
- ・ぽんぽこ茶づくり ・かまどの日
- ・徳雲寺坐禅体験 (東城保交流) ・玉ねぎ収穫

### 【7月～9月】(夏季)

#### (活動内容)

- ・かまどの日 ・梅ジュース作り
- ・てごの日 (森の牧場 牛の餌やり)
- ・トウモロコシ収穫 ・じゃが芋収穫
- ・ぽんぽこ夏祭り (小左衛門さんの劇・盆踊り・ドジョウすくい)
- ・牛の競り市参加
- ・道後山登山 (年長児親子)
- ・訪問の日 (手作りカレンダー配布)

### 【10月～12月】(秋季)

#### (活動内容)

- ・ぽんぽこミニ運動会
- ・てごの日 (森の牧場 牛の餌やり)
- ・かまどの日 ・芋ほり ・稲刈り
- ・てごの日 (トマト) ・干し柿作り
- ・切干大根作り ・豆こなし
- ・徳雲寺坐禅体験 (東城保交流) ・黒豆収穫
- ・ぽんぽこ秋祭り (子ども神楽・紫水高校神楽・東城中学校吹奏楽・バンド演奏・樽御輿行進)
- ・訪問の日 (手作りカレンダー配布)

### 【1月～3月】(冬季)

#### (活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・かまどの日
- ・訪問の日 (手作りカレンダー配布)
- ・てごの日 (森の牧場 牛の餌やり)
- ・雪遊び ・ソリ滑り ・豆まき (近隣訪問)
- ・思い出アドベンチャー (クッキング)

【4月～6月】



たんぼ代掻き・田植え

園庭のすぐ横にある保育園の「たんぼちゃん」をサポートの方に耕して頂き、たんぼに水を張りました。子どもたちは大喜びでポーターやスコップを持ってたんぼに入り、思いっきり泥んこになって代掻きをしました。翌日、サポーターさんや農青連の皆さんに苗の植え方を教えて頂きながら、田植えを行いました。毎日の水の管理は年長児が行い、水が来ていなかったら、保育者と一緒に小川の上流まで行き、水がたんぼに入るようにしました。その甲斐があり秋には立派にお米の収穫をすることができました。泥んこや田植えの経験としてだけでなく、責任を持つことの大切さや、文化の伝承として取り組んでいる神楽とも繋がる稲作の大変さや収穫の喜びを感じる活動となりました。

【7月～9月】



ぼんぼこ夏祭り

毎年、夏祭りで文化の継承活動として、地域に伝わる小左衛門踊りを保護者や地域の方と一緒に踊ってきました。世代が変わる中で小左衛門さんの言い伝えを知らない人も多くなり、今年は子ども達と職員で劇にして披露し、その後、みんなで盆踊りを踊りました。子ども達だけでなく知らなかった世代の人達にも知ってもらえる心に残る内容となりました。自然活動として、ぼんぼこランドの小川にドジョウ・ヒブナ・ナマズ・鯉を放流し、園児や保護者が水浸しになりながら、ドジョウすくいを楽しみました。サポーターさんからナマズの生態の話聞いた後、子どもたちはドジョウだけでなく、大きな鯉やナマズをすくおうと大奮闘でした。ぼんぼこランドの自然を活かした楽しい活動となりました。



【10月～12月】



### ぽんぽこミニ運動会

運動会では園庭の環境や子どもたちが経験したことを競技に取り入れ、園庭の糸ヒバの木登りやぽんぽこ富士の山登りなど、競争ではなく一人一人の成長や頑張りを見守る保護者や地域の方に見てもらい、一緒に楽しめる内容としました。

また、猪除けのため、菜園や田んぼを電柵やテープで囲って守ってきたことから、日々子ども達が園の生活の中で目にし、気に掛けている身近な内容を競技に取り入れました。子ども達が猪になったり、畑の芋やトマトの収穫をイメージした身近な内容で、ぽんぽこ山保育園ならではの運動会となりました。

【1月～3月】



### てごの日 森の牧場の牛の世話

年間を通じ「てごの日」として1km離れた森の牧場へ牛の餌やりに通いました。子ども達が行くと子牛が駆け寄ってきます。牧場主さんから牛が食べてもいい草や、食べたらいけない草などを教えてもらいながら、子牛に餌をやりました。8月に世話をしている子牛が競りに出されることになり、家畜市場へ競りを見に行きました。知らない人に買われていく子牛と別れることの寂しさとともに、その後の牛の宿命を知り、命と向き合う機会となりました。

子ども達は子牛だけでなく、大きな親牛へも怖がることなく餌やりができるようになっています。

寒くても牛たちが待っていている牧場へ行くのを楽しみにしている子ども達です。

## 2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

### ・ 職員の資質向上について

- \*ひろしま自然保育推進交流会（第1回・第2回）に参加し、自然保育実践園との意見交換や散策を通じアドバイザーによる遊びのポイントなど学ぶことができた。
- \*広島県自然保育認証団体による保育者等安全管理研修をオンラインで受講する。  
身近にある危険や予防策などの知識を深めることができ、日常の保育に活かすことができた。

### ・ 地域との関わりについて

- \*月1回の定例作業で園庭や園庭周辺の草刈りや溝上げなど環境整備の協力
- \*田植えの準備や田植え・稲刈りの指導や準備
- \*野菜の苗植えの準備や指導
- \*カブトムシハウスの準備や幼虫搬入の協力
- \*春祭り（花の寄せ植え）・秋祭り参加の協力
- \*秋祭りでは地域の方を招き、園児による子ども神楽の披露を行い、西城紫水高校神楽部の神楽、東城中学校の吹奏楽部の演奏、地域のバンドグループによる演奏など、町内の音楽グループや中高校生との交流を行った。また、園で収穫したさつま芋を焼き芋にして全員に振舞い大変喜ばれた。  
舞台終了後、子ども達や保護者、参加者で樽御輿をかついで近隣を回り、地域に元気を届けた。
- \*てごの日（森の牧場の牛の餌やり・トマト収穫）の協力
- \*地域の施設で行われる法人の事業である「にこにこフィットネス」、法人内介護施設「姫りんご」に参加されるお年寄りとの交流を6回行った。
- \*ハロウィンでは、子ども達が仮装して地域へ出かけ、お菓子を頂くなどして地域と交流した。
- \*節分では子ども達が鬼と一緒に地域を回り、豆をまいて地域のお宅の厄払いをし交流をした。

### ・ 保護者との関わりについて

- \*毎月1回の定例作業への参加
- \*ぼんぼこ春祭り・ぼんぼこ夏祭り・ぼんぼこ秋祭りへの参加、花や自然体験を親子で楽しんだ。
- \*子ども達が園で収穫したさつま芋など、持ち帰った野菜を料理してもらい親子で味わってもらった。

### ・ その他

- \*毎月「訪問の日」とし、子ども達が手作りしたカレンダーとおたよりを持って、地域の一人暮らしの方やお年寄りのお宅を訪問した。「元気になる！」と楽しみに待って下さっている活動となっている。

\*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--